

第3学年 社会科学学習指導案

日 時 令和元年10月4日(金) 公開授業 I
児 童 3組(男13名 女17名 計30名)
指導者 細川 浩史

1 単元名 「市の人たちの仕事(1)りんごをつくる仕事」(わたしたちの盛岡 p 41～52)

2 単元について

(1) 教材について

本単元は、小学校学習指導要領第3学年及び第4学年の内容(2)「地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする」ことに関わる単元である。この場合、次のことは、(ア)「地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること」(イ)「地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり」である。

本単元では、盛岡市の果樹で一番多く生産されているりんごをつくっている農家を取り上げる。本学区には多くのりんご畑が存在しており、実際にりんご畑を見学したり、農家の人にお話を聞いたりして調べることができる。各種の資料や見学したこと、インタビューをして聞いたことをもとに、りんごづくりの過程や農家の人々の工夫や努力、思いを共感的に理解することができると思われる。また、りんごの流通経路を調査することによって、国内の他地域との関わりについてとらえることができる。学習したことをもとにしながら、農家の人と自分たちとの生活との関連について考え、自分なりの考えをもち表現することにも適した教材である。

(2) 児童の実態

児童は、新しく始まった社会科の学習に意欲的に取り組んでいる。4月の社会科アンケートでは8割以上の児童が「社会科の学習が好き」と答えており、社会科に対する関心の高さが伺える。子供達にとって、自分の目で見たり、耳で聞いたり、歩いて確かめたりと体験的に学ぶことができることも社会科の魅力の一つのようである。

本単元のりんごをつくる仕事に関わっては、総合的な学習において、地域の特産中野りんごについて地域の方から話を聞き、地域の先人がりんご栽培に取り組み、盛岡りんご発祥の地となったこと、りんご畑を見学し、日当たりのよい西向きの斜面に広がっていることなどを学んでいる。児童の中には、家族や親戚でりんご栽培を行っている家庭も数件ある。また、学区にはりんご畑が点在するため登下校時に目にする児童も多い。

前単元、「わたしたちの市のように」の学習では、見学したことや地図などの資料を活用して読み取ったことをもとに盛岡市の特色ある地域の様子について追究してきた。土地の高さや使われ方、建物や交通の様子などに着目して調べることで、盛岡市の様々な地区の様子をとらえることができた。また、調べた事実を比べたり、つなげて考えたりすることで、地区の特色の意味について捉える学習経験も積んできた。一方で、見たことや聞いたことと地図などの資料を関連して読み取ることに難しさを感じる児童もいた。また、調べて分かったことを学習問題に即してまとめることにも難しさを感じる児童もいた。普段の生活の中で聞き慣れない社会科用語に少し抵抗を感じている児童もいた。

そこで、本単元では、見学して分かったことと地図や写真などの資料や農家の人のお話

などの資料を関連させて読み取り、情報を正しく取り出したり活用したりすることができるようになりたい。また、学習で大切な言葉を具体的な事例を通して理解できるようにし、自分の言葉で説明できるようにすることで社会的事象の意味をとらえ自分の言葉で表現する力の向上につなげていきたい。

(3) 指導にあたって

本単元は、市の人たちの「仕事」を扱う単元である。りんごは、地域の農家の人が、商品として育てていること、消費者に向けて販売されるものであるということをおさえた上でりんごの生産に取り組む農家の人の仕事についての学習を進めていきたい。そして、生産者、消費者という2つの立場、また地域における生産活動ということから地域との関わりという視点も意識して指導にあたりたい。

問題設定の場面では、グラフなどの統計資料から盛岡でりんごづくりがさかんなことを捉えさせる。また、実際にりんごを食べることで、盛岡りんごがおいしいことを実感させたい。そして、果樹園の分布を地図でとらえ、地形的な特色に気付かせるとともに、りんご農家の人の働きにも目を向けさせ、どのような工夫をしておいしいりんごをたくさん作っているのかを探っていくようにする。

追究の場面では、社会的な見方・考え方を働かせながら「どのように」という事実の認識をし、「なぜ」という工夫に対しての意味を理解し、そして、願いや悩みなど人の「思い」に迫っていききたい。まず、初めに、時間的な視点を働かせながら、りんごづくりの1年間の仕事について、見学やインタビュー、写真資料などの読み取りを通して追究していく。次に、りんごづくりで行われている仕事の工夫について追究していく。工夫という社会的な見方・考え方の視点は、本単元で初めて働かせるものなので、作業内容とその理由を結びつけてしっかりと捉えられるようにする。また、りんごづくりにおける工夫は、農家の人の思いを考えていく際に、子どもの思考のよりどころとなる事柄なので、一時間一解決の追究活動を通して、商品の価値を高める工夫、効率的な作業をする工夫、安定した収穫をする工夫というように整理し、多面的に捉えられるように単元の計画に位置付ける。そして、単元の終末では、学習したことをもとにするとともに、ゲストティーチャーを活用し、共感的に農家の人の思いや願いに迫ることができるようになりたい。

まとめの段階では、中野りんごのよさを広めたいという農家の方の思いや子ども達の感想をもとにしながら、身近な地域から、そのよさを改めて発信していくという活動を行う。その活動を通して、りんごづくりの仕事について学習したことを再構成して自分なりの価値付けをしながらまとめていけるようにしたい。

3 単元の指導計画

(1) 目標

- ・ 地域に見られるりんごの生産の仕事について、仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、見学や聞き取り調査をしたり地図などの資料を活用したりして調べ、白地図などにまとめ、りんごの生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することを通して、市の生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関連をもって行われていることを理解することができる
- ・ 地域に見られるりんご生産の仕事について学習問題を意欲的に追究し、りんご生産の仕事から見た地域のよさを考えようとするすることができる。

(2) 評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	観察・資料活用の 技能	社会的事象についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> りんごづくりに ついて意欲的に調 べ、農家の人の仕 事と地域の人々の 生活との関連を考 えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> りんごの生産に 関わる仕事やその 工夫、流通の仕組 みなどについて追 究するために、そ れらに必要な学習 問題や予想、学習 計画を考えている。 様々な工夫や努 力をし、おいしく 安全なりんご生産 に取り組んでいる 農家の思いについ て考え、適切に表 現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 見学や聞き取り 調査を行ったり、 資料を活用したり して、りんごの生 産の仕事やその工 夫、流通の仕組み について必要な情 報を読み取り、そ れらを適切な方法 でまとめる技能を 身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> りんごの生産 に関わる仕事や その工夫、流通 の仕組みなどを 理解している。

(3) 知識の構造図



(4) 単元の指導計画 (全12時間)

指導 過程	時	ねらい	○主な学習活動 【見方・考え方】	評価規準 (方法)
第1次	1 りんごをつくる仕事	盛岡市で栽培されている果物では、りんごが一番多いことを知り、りんごづくりについての学習計画を立てることができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">りんご農家の人は、どのような工夫をして、おいしいりんごをたくさんつくっているのだろう。</div>	○盛岡市で生産されている果物の生産量のグラフを読み取り、盛岡市で一番多く作られているりんごについて調べたいことを話し合う。 【視点1 位置や空間～りんご畑の分布】 【視点3 事象や人々の相互関係 りんごづくりの仕事の工夫】	【関】盛岡市の果物生産について興味・関心を持ち、学習計画を立てようとしている。(発言・ノート) 【思】農家の仕事にはどのようなものがあるのか調べたいことを考えることができる。(発言・ノート)
第2次	2 りんごができるまでどんな仕事をしているのだろう	りんごづくりの仕事や工夫について予想をもち、りんご農家への見学計画を立て、見学することや質問することを考え見学の視点をもつことができる。	○りんごづくりの仕事や工夫について予想をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">りんごづくりの仕事やその工夫について予想をし、学習計画を立てよう。</div> ○りんご農家への見学計画を立て、自分の見たり聞いたりしたいことを考え見学の視点をもつ。 【視点1 位置や空間～りんご畑の分布、土地の様子】 【視点2 時期や時間～りんごづくりの仕事】	【関】りんご農家への見学の計画を立てようとしている。(発言・ノート) 【思】農家の人への質問を考えたり確かめたいことなど見学の視点をもったりすることができる。(ノート)
3, 4	りんご農家を見学しよう	りんご農家を見学して、質問したり、記録したりすることができる。	○りんご農家を見学し、農家の人に質問したり、見てきたことを絵や文で記録したりする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">りんご農家の人に、りんごづくりの仕事について聞こう。</div> 【視点1 位置や空間～りんご園の様子】 【視点2 時期や時間～りんごづくりの仕事】	【技】見学前に立てた見学の視点に沿って、観察したり、話を聞き取ったりしている。(行動観察、ワークシート)
5	りんごができるまで	見学したことをもとにりんごづくりの仕事についてまとめ、1年間のりんごづくりの作業の内容を理解することができる。	○見学したことをもとに、1年間のりんごづくりの仕事について、その作業内容を確認するとともにカレンダーにまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">りんご農家の人は、1年を通してどのような仕事をしているのだろうか。</div> 【視点2 時期や時間～りんごづくりカレンダー】	【知】りんごづくりの仕事の名前やその内容が分かる。(ノート)

第2次			【視点3 事象や人々の相互関係 りんごづくりの仕事】	
	6 お客さんに喜んでもらえるりんごをつくるくふう	花摘みや玉回しなどの作業の意味について話し合い、お客さんに喜んで買ってもらえるようなりんごづくりの工夫について理解することができる。	○花摘みや玉回しの写真を見て気付いたことを話し合い、お客さんが喜んで買ってくれるようなおいしくて見た目のよいりんごにするためにどのような工夫があるのか問題意識をもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">おいしくて見た目のよいりんごを生産するためにどのような工夫をしているのだろう。</div> ○お客さんに喜んで買ってもらえるようなりんごを作るための工夫について出し合い、まとめる。 【視点3 事象や人々の相互関係 ～お客さんに喜ばれる りんごづくりの工夫】	【思】お客さんに喜んでもらえるりんごづくりの工夫やその意味を表現している。 (ノート)
	7 りんごを病害虫から守るくふう	薬かけの作業の様子について調べることを通して、安心で安全なりんごを育てる工夫について理解することができる。	○病害虫の被害を受けたりんごの写真や病害虫の種類が多さから、その被害を防ぐための薬かけの仕方について課題意識をもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">たくさんの害虫や病気からりんごを守るために、農家の人は、どのようにして薬をかけているのだろう。</div> ○薬の種類や薬をまく回数などについて調べる。 ○薬をまく意味について問い直す発問をすることで、消費者や地域住民といった視点をもたせ多角的に考えを深められるようにする。 【視点3 事象や人々の相互関係 ～安定して収穫するための工夫】	【知】りんごを病気や害虫から守るための工夫やその意味が分かる。 (ノート)
8 作業を行いやすくするくふう	わいかをする意味について話し合い、安全に作業を行いやすくする工夫について理解することができる。	○わいかのりんごの写真と普通のりんごの木の写真を比べてちがいについて話し合う。 ○わいかが人の手によって行われたことから、その理由について考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">どうして、わいかをしてりんごの木を小さくしているのだろう。</div> ○わいかをする利点を資料や体験を通して理解し、仕事の効率化について考えを深める。	【思】安全で効率よく作業を行うための工夫やその意味を表現している。 (ノート)	

第2次	9	収穫されたりりんごがどのような流通経路で自分たちに届くのかを調べ、農家と自分たちとのつながりについて考えることができる。	<p>【視点3 事象や人々の相互関係～作業効率の工夫】</p> <p>○収穫されたりんごのゆくえを副読本を使って調べ、農家と自分たちの生活のつながりについて考える。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">しゅうかくしたりんごは、どこへ運ばれて、どのようにわたしたちの家に届くのだろう。</p> <p>【視点1 位置や空間的～流通の経路】</p> <p>【視点3 事象や人々の相互関係～流通の仕組み】</p>	【知】収穫されたりんごが、市内や他地域に出荷されていることが分かる。(ノート)
	10	りんご農家の人たちの思いや願いを考え、ゲストティーチャーの話聞いて、思いや願いを理解することができる。	<p>○りんごづくりにおける農家の人の願いや悩みについて考え、りんごづくりに対する農家の人の思いをまとめる。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">りんご農家の人は、どのような思いでりんごづくりに取り組んでいるのだろうか。</p> <p>【視点3 事象や人々の相互関係～りんごづくりに携わる人の思い】</p>	【思】りんご農家の人たちの思いや願いを考え、ゲストティーチャーの話聞いて、思いや願いを考え表現することができる。(ノート)
第3次	11,12	今まで学習してきたことを活かして、中野りんごの良さを広めるポスターをつくり、発表することができる。	<p>○りんごづくりの学習を振り返り、これまでに調べたことや分かったことをもとにして、中野りんごやりんごづくりの工夫を広めるようなポスターをつくり、発表する。</p> <p>【視点3 事象や人々の相互関係～りんごづくりに携わる人の工夫と思い】</p>	【思】りんごづくりについて学習したことを、キーワードを入れたポスターに表現することができる。(ポスター)

4 本時の指導 (10 / 12)

(1) ねらい

これまでに学習したことをもとにしたり、ゲストティーチャーのりんごづくりについて話を聞いたりして考えを深め、りんご農家の人の思いや願いを共感的に表現することができる。

(2) 研究内容に関わって

【内容②】指導方法の工夫

- りんごづくりが、これからも続けられていくためにはどんな思いや願いが大切なのかということについて、学習したことと関わらせながらグループで考えを出し合い、交流することで、りんごづくりに取り組む地域の思いを共感的に考えられるようにする。

【内容③】資料活用の工夫

- 子どもたちが調べたことを，ゲストティーチャーを活用して検証する。
- また，りんごづくりへの思いについて考えたことをゲストティーチャーに伝えるとともに，ゲストティーチャーの思いを改めて聞くことを通して，実感の伴った理解および表現ができるようにする。

(3) 展開

段階	学習活動【見方・考え方】	指導上の留意点	資料等 ◇評価
問題の把握	<p>1 これまでの学習を想起し，農家の人がおいしいりんごを作るために行っている工夫について振り返る。</p> <p>2 「芳香百年」の石碑の写真から，りんごづくりが150年近くも続けられてきたことを読み取る。 【視点②～時間の経過～りんごづくりの歴史】</p> <p>3 学習問題を設定する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 既習の工夫を確かめることで，その背景にある思いにも気付くことができるようにする。 石碑に刻まれた文字を手掛かりにするとともに，時間を表したテープを掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習をまとめた掲示物(移動式黒板) 「芳香百年」の石碑の写真
8分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>りんご農家の方は，どのような思いでりんごづくりに取り組んでいるのだろう。</p> </div>		
問題の追究	<p>4 学習問題に対して予想をする。(予想)</p> <ul style="list-style-type: none"> これからもりんごづくりを続けていきたい。 安心安全でおいしいりんごを消費者に届けたい 人手不足が心配だ。 もったりんごを食べてもらいたい。 台風や病気，害虫の被害が心配だ。 <p>(調べ方)</p> <ul style="list-style-type: none"> 農家の人話を聞く。 <p>5 予想をもとに調べる。</p> <p>6 調べたことを発表する。(願い)</p> <ul style="list-style-type: none"> もったりんごを食べてほしい。 盛岡りんごのよさを知ってほしい。 <p>(悩み)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然災害を防ぐことができない。 後継ぎが少ない <p>【視点3 事象や人々の相互関係～りんごづくりと生産者の思い】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「大切にしていることや願い」，「なやみ」など視点を与える。 予想の根拠をこれまでの学習や生活経験と関連させて考えるように助言する。 願いや悩みは調べてきた工夫とどのような関わりがあるのか問い返すことで，考えを深められるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 副読本「わたしたちのもりおか」
25分			

<p>問題の追究</p>	<p>7 りんご農家の吉田さんの話を聞く</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【りんごづくりへの思い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よいものをつくりたい。 ・地域でつくったものを地域で食べてもらいたい。 ・おいしいと喜んでもらうことがうれしい。 </div> <p>8 りんごづくりがこれからも続けられていくためには、どのような思いが大切だと思うか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よりよいりんごをつくりたい。 <p>➡品質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛岡りんごのよさを広めたい。 <p>➡消費を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・跡継ぎを増やしたい <p>➡跡継ぎを増やす</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【これからも大切にしたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっともっとよりよいものを、地域の人みんなで一丸になってづくり続ける。 <p>➡地域の協力</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【碑文から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気や害虫などのたくさんの困難とたたかいながら、工夫と努力を重ねてよりよい栽培方法を生み出してきた。 ・将来の発展を願って建立した。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーには、りんごづくりに誇りをもって取り組んでいることを児童が感じられるように話してもらう。 ・りんごづくりが、これからも続けられていくために大切なことを考えることでりんごづくりに取り組む地域の思いに迫ることができるようにする。 【内容②】 ・ゲストティーチャーに、地域の農家同士の協力という点も話していただき、児童の考えを深める。【内容③】 ・「芳香百年」の石碑に刻まれた思いを紹介し、学習したことの検証とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーの話 (りんごをつくり続けてきたこれまでの思い) ・ゲストティーチャーの話 (これからりんごづくりを続けていくことで大切にしたい思い) ・「芳香百年」の碑文を簡単にしたもの
<p>25分</p> <p>まとめ</p> <p>12分</p>	<p>9 本時の学習を振り返り、まとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>わたしは、長い間続けられてきた安全でおいしいりんごづくりにほこりをもって取り組んでいる。あとつぎの不足や台風などの心配もあるけれど、盛岡りんごのよさをもっともっとたくさんの人に広められるようにがんばっていきたい。</p> <p>ぼくは、よりよいものをつくらうとりんご栽培が150年近くも続いていることにおどろきました。ぼくも盛岡りんごをたくさん食べて、盛岡りんごのよさを広めていきたいと思いました。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・1段落目には、りんご農家の人になったつもりで書きまとめさせ、2段落目には、自分が感じたことを書くように指示する。 	<p>◇【思】りんご農家の人たちの思いについて、「大切にしていること」「願い」「悩み」について触れながら表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><支援>板書を活用して学習内容をふり返り、読み合わせをする。</p> </div>

